

連合山形ニュース

RENGO YAMAGATA NEWS



日本労働組合総連合会
山形県連合会

JTUC

〒990-0044 山形市木の実町12-37 大手門パルズ内

組織内部討議資料

☎ 023-625-0555

FAX. 023-624-7661

メールアドレス: info@yamagata.jtuc-rengo.jp

号外No.1

2015年7月21日

ホームページアドレス: <http://www.jtuc-rengo.jp/yamagata/>

山形市長選に 梅津ようせい氏を推薦決定!

— 必勝を期して全力で闘おう! —

6月11日、連合山形は、第7回執行委員会において、9月6日告示、9月13日投開票の山形市長選挙に出馬予定の梅津ようせい氏を推薦決定し、必勝を期して全力で取り組むことを確認しました。

推薦決定の報告を受けて梅津氏は、「これまで、農林水産大臣秘書官や山形県経済社会研究所（連合山形総研）で仕事をさせていただいて、本当に市民目線、働く者の目線というものがとても大事だと学びました。これから、皆様の力が本当に大きなものとなってきます。出遅れているのではないかとされているが、全く心配していません。それは、皆様と一緒にこれまで闘ってきた、働いてきたという関係に信頼を置いているからです。これから3か月の間、さらに皆様との関係を深めて、しっかりと働く者の目線で政策をつくりあげ、それが実現できるように市民の皆様との対話を続けていくことを誓います。」と、決意を述べました。

その後、同日開催された連合山形第34回地方委員会にて、梅津ようせい氏推薦決定の報告がなされ、岡田会長代行と固い握手を交わしました。



連合山形地方委員会にて岡田会長代行と握手する梅津氏



地方委員会で決意表明する梅津氏

梅津
ようせい
必勝!

オール山形市民の会「キックオフ集会」へ集まろう!

とき 7月30日(木) 18時30分～

ところ 山形ビッグウイング (山形国際交流プラザ)

梅津ようせいさんはこんなひと <プロフィール>

梅津ようせいさんは、現在48歳。山形市に生まれ蔵王一小、蔵王一中、山形東高、慶応大学を経て、防衛省（庁）に入省。外務省出向時、軍縮不拡散・科学部生物・化学兵器禁止条約室長として、軍縮外交等を行ってきました。

2010年に参院選山形選挙区に出馬しましたが、惜敗。しかし、山形市では52,972票を獲得しております。その後、鹿野道彦農林水産大臣秘書官として全国を奔走しながら現場を歩き、農林水産業の大切さを学んできました。

2011年3月11日の大震災が起きた直後には、大臣秘書官として、山形空港に集まるボランティアの方々のピストン輸送の手段確保のための調整をしたり、不足したガソリン確保のため、在京の石油大手各社の協力を得て、県内への供給量の倍増確保を実現し、県内の農協や漁協の所有する重油の山形市内の病院へのご提供をお願いするといった仕事をしてきました。不足した乳児用ミルク確保のため、農林水産省が動き、メーカーや輸送関係各社との調整を図るといった仕事にもあたりました。

現在は、山形市内に行政書士事務所を開設して行政書士として働いていますが、他に、山形県防災士会会長、日本防災士会理事として、防災におけるプロとして活躍しております。また、東北福祉大学の特任講師として大学において講義もされております。

私たち連合山形のシンクタンクで、山形県の産業経済および社会問題を中心とする諸問題の調査・研究・提言を通じて、山形県の社会経済の発展と県民生活の安定向上に資することを目的に設立された（一社）山形県経済社会研究所（連合山形総研）の専務理事として尽力され、運営の中心となっております。市政を任せられるのは、梅津ようせいさんです！

事務所開きしました！

7月4日（土）、梅津ようせい氏の事務所が山形市南栄町に開設され、事務所開きが行われました。130名が出席し、梅津氏は、「圧力でものが言えないような社会にはいけない。市民との対話を大事にし、すべての方々オール山形で新しい山形市をつくっていきたい。」と、力強く語りました。

選対本部長には、(株)でん六の代表取締役社長である鈴木隆一氏が就任しました。

事務所は山形市南栄町三丁目13-2 TEL 023-679-5110

